



国際ロータリー 第2770地区 第3グループ 大宮中央ロータリークラブ

2020-2021 週報 Vol.1338 2020.9.1 発行



[創立] 昭和62年3月3日

2020-21年度 RI テーマ

[例会] 毎週火曜日 18:30~19:30

『ロータリーは機会の扉を開く (Rotary Opens Opportunities)』

[会場] 大宮サンパレス

[事務局] 330-0802 さいたま市大宮区宮町2-147 大宮KSAビル403 TEL 048-648-6635 FAX 048-649-0901

2020年8月25日(火) 第1645回

管理運営委員会担当:全員参加型の討論会「大宮中央クラブ運営について」

会長挨拶 見富会長

本日は、クラブ管理運営委員会担当による全員参加型討論会で、テーマは、【クラブ運営について】です。討議内容は、40名を切っている状況で、目的意識をもったクラブ運営が出来るかどうか。委員会編成・理事役員数などの組織運営を予算の面から検証。コーディネーターは、坂クラブ管理運営委員長、熊木研修リーダー、岩淵副会長です。これは誠に時宜を得たテーマだと会長として感謝致しております。と云うのも本日、RI 会員増強担当部より各会長宛てに次のようなメッセージが突然舞い込んだからであります。「会員増強・新クラブ結成推進月間」にからみ、クラブ会員の声に耳を傾ける。会員からの参加を促すには、ロータリーから十分な価値を得ていると会員に感じてもらうことが重要。会員が関心を寄せることは何か、どのような参加方法を求めているかについて会員の意見を募ると良いでしょう。それには、「会員満足度調査」を実施したり、バーチャルの小グループでのディスカッションを実施したり、次回のクラブ例会で新しいアイデアについて話し合うことなどが挙げられます。その後、出されたアイデアをどのように生かすかについて計画を立てましょう。」

「ロータリーの友8月号」は、休会が多く又、お盆・夏休みなど皆さん多忙で読まれた方が少ないと聞きます。8月号は特に面白いことから掲載内容を簡単にご紹介致します。最初に左開きオープンページ「私がロータリーを続ける理由・そしてその魅力」です。続いての記事は「世界が止まっても、彼らは止まらなかった」と云う見出しです。新型コロナウイルス感染に世界のロータリアンはどのように立ち向かったか、救急外来医・産科医・高齢者施設管理者・葬祭業・クルーズ船乗務員・公共事業職員の対応と、留まることなく進み続けた本人からの報告が紹介されております。そして、7月号から新しい取り組みの連載コミック「ポール・ハリスとロータリー」と、大人の着こなし図鑑、今月号は、前月号の「ワイシャツ」から「スラックス」です。又、右開き最初のページ、第2820地区 IM 基調講演で紹介された岡倉天心の愛した風光明媚な茨城県の「五浦(いづら)」に、是非一度行



ってみたいと思いました。ロータリー会員としての3大義務、例会への出席、会費納入そしてロータリーの友の購読です。あくまでも購入ではなく購読であります。9月29日例会は、会報・公共イメージ委員会の担当です。昨日、坂庭委員長から理事会提出の素晴らしい企画書を見せて戴きました。委員会は会員の皆さんと公共イメージの向上について共に考える、そもそもロータリーのイメージとは、そしてそのイメージと認知度の向上とは、その手段とは真剣に取り組んでおります。8月22日「公共イメージ部門 オンラインセミナー」へ参加の坂庭委員長・幹事・小川会員お疲れ様でした。

幹事報告 藤堂幹事

- ・九州豪雨災害義援金1,000円×39名分を予備費より拠出しました。
- ・第2770地区のフェイスブックフォロー、いいね、YouTubeチャンネル登録をお願いします。



委員長会員報告

樋口米山奨学生カウンセラー 第2回米山記念奨学生カウンセラー研修会に参加致しました。研修会はオンラインで実施、先般のズーム勉強会が早速役に立ちました。議題では①困ったことは何?②難しかったことは何?等について何処のカウンセラーさんも殆ど問題無しでしたが、あるクラブから、以前女子奨学生に対し、会員のセクハラがあったことが明かされて驚きました。米山記念奨学生は奨学金に加えてクラブや会員又は地区からの施しに対して有難さを十分理解出来ていて、この有意義さを実感されているというのが大方の意見でした。奨学生は例会の講師を依頼されることが有りますので、出来ましたら慣れない卓話のアドバイスなどをして頂いて、より良い関係を築いて頂きたい、等の指導がありました。



例会主題:管理運営委員会担当

全員参加型討論会「クラブ運営について」

坂管理運営委員長 前半は、趣旨説明と熊木研修リーダーより委員会編成についての話。後半は、会員の方々の意見を発表。



クラブテーマ 「ロータリーに、浸かって染まって発信しよう!!」

<会員の声>

吉澤会員—①例会卓話内容の充実(会員に有益で出席したくなる卓話)を図る。今年度クラブ奉仕委員会に新設した「コンプライアンス及びリスク管理・法務・税務・相続よろず相談室」エキスパートからの無料相談利用。

②奉仕事業は、あれもこれもではなく、39名規模で実施可能な件数と内容に絞り込む。

山田会員—魅力ある卓話内容や会員自らの日常の行動が公共イメージUPに繋がり、しいては会員増強につながるのでは。

岩淵会員—ベテラン委員会主導の事業運営を若い会員に自然体で移すと同時に、若い会員から最近のイノベーション等をこれまた我クラブが誇る老若垣根無し「バシ」懇親会などで吸取出来る。

東山会員—コロナ禍にある現況で、予定した素晴らしい事業は中止ではなく延期と云う形で継続すべきである。

酒井会員—39人がクラブ運営に於いて多いか少ないか分からないが、クラブ内の5~6人の昔で云う「炉辺談話会」家庭集會を活発化して仲間造りをより強化することも一案だと思う。

徳永会員—会員歴32年、御年85歳のご意見番から、新型コロナウイルス禍で社会は、「新常态」化しつつある。ズーム会議・リモートワークなど良く解らないが、ロータリーもこれを機に変わらなければならない。

最後に久世パストガバナーより、この様な時期、感染対策講じ集合対面式の例会が「討論」と云う全員参加型の形で開催されたことが素晴らしいと思いました。このような例会が、布いては会員の維持増強に繋がることと心強く思います。



出席報告 倉持出席委員長

会員総数：39名 出席対象者：35名
出席者数：26名 出席率：74.28%



スマイル報告 (順不同) 星沢会員

○各委員会の皆さん、毎回素晴らしい担当例会の企画有難うございます。10月分迄楽しい例会が目白押しです。徳永さん休んでいる場合ではないですよ。・・見富清一会長
○残暑が厳しいですが、熱射病に気を付けご自愛下さい。

・・・・・藤堂哲志幹事

○35周年を迎えた大宮中央RC、今後の運営について大いに語りましょう。・・・・・久世晴雅会員

○お久しぶりです。徳永誠三です。見富会長一年よろしくお願ひします。ガンバレ!・・・・・徳永誠三会員

○引きこもり1ヶ月久しぶりに出席させて頂きます。

・・・・・酒井正次会員

○今年の4月から法律が改正され、債権の消滅時効の期間が5年に統一されました。詳しくは吉澤綜合法律事務所へどうぞ!・・・・・吉澤俊一会員

○先週の木曜日にコロナ検査を受けました。もちろん陰性です。ロータリーの例会で密の会議があって、体調悪いと言ったら受けさせてくれました。・・・・・倉持正徳会員

○少しだけすこししやすい気候になりつつありますが、まだまだ暑さは続きます。皆様ご自愛下さい。・八上俊樹会員

○残暑厳しいですね!・・・・・坂庭広樹会員

○徳永さんお元気そうで何よりです。・・・・・石川力哉会員

○徳永さん、酒井さんお久しぶりです。・・・・・鈴木真琴会員

○徳永さん出席です。・・・・・切敷健一会員

○徳永さんお久しぶりです。コロナを吹き飛ばして下さい。

・・・・・坂仁視会員

○八月ももう終わりますね。暑い!・・・・・熊木広光会員

○先週この暑い中ゴルフに行ってきました。今年の夏も元気にゴルフができました。明日も行きます。

・・・・・入江信仁会員

○もう少しです。残暑に負けず秋を迎えましょう。コロナも少しトンネルの先に光明が現れた様にも感じます。もう少しだ!

・・・・・樋口領治会員

○残暑が厳しいですが、朝夕はすこしやすくなってきました。寝苦しい夜ももう少しのガマンです。・東山 大会員

○皆さんお疲れ様です。・・・・・岩淵孝男会員

○皆様、おつかれ様です。・・・・・柏木英太会員

○柏木会員はいつも元気です。今日もハッパかけられました。・・・・・泉 英明会員

○遅刻して申し訳ございません。・・・・・山田善信会員

○熊木さん、岩淵さん、坂さんご苦労様でした。

・・・・・星沢義隆会員

本日のスマイル合計： 26,000円
本年度スマイル累計：200,000円

